

目次
CONTENTS

- 3 特集
市長就任のごあいさつ
- 4 特集
ホームページリニューアル
- 6 特集
成年年齢の引き下げ
- 8 情報ワイド
▶ネーミングライツ・パートナーが決定しました
▶新規採用職員募集
▶ファミサポの利用について
- 10 情報ひろば
- 16 タウン情報
- 17 子育てぱーく
- 18 本のひろば
- 19 健康カレンダー
- 20 フォトトピックス

今月の表紙



3月24日、平木市長が初登庁した際に、職員から花束を贈呈した時の様子。

新型コロナウイルス感染症の影響により、今月号に掲載している催しなどは中止または延期となる場合があります。また、公共施設についても休止する場合があります。詳しくは、市ホームページなどをご確認ください。

今月のかけ橋人
つなぐ棚田 × 橋本人



芋谷の棚田が「つなぐ棚田遺産」に認定
柱本地域棚田協議会 会長
嶋 鎌三さん (柱本)

先人が築いてきた棚田を若い世代へ受け継ぎ地域を活性化したいと思い、棚田の景観保全活動や子どもたちへの自然環境学習などに取り組んでいます。

棚田のお米を食べておいしいと言ってくれたり、豊かな自然に触れて喜ぶ子どもたちの笑顔を見ると、今まで活動を続けてきてよかったと感じます。

これからも、もっと多くの人に棚田のお米を味わってもらえるよう新たな取組みも進め、地域全体で人のつながりを大切に活動が続けたいと思っています。

市長就任のごあいさつ



このたび、市民の皆さまの温かいご支援とご厚情を賜り、引き続き3期目の橋本市政の重責を預からせていただくこととなりました。大勢の皆さまから市政に対するさまざまなご意見をいただき、3期目のスタートに立った今、改めて身の引き締まる思いでいっぱいでございます。

これまでの2期8年間、市民の皆さまの深いご理解のもと進めてきた市政運営や、皆さまとともに築いてきたまちづくりの礎に、これまでと同様に10年先20年先を見据え、市民の皆さまのお声に耳を傾けながら、市政に取り組んでまいります。

人口減少・少子超高齢化という厳しい課題に直面していますが、地域の特性を生かした地域づくり・人づくりを進めます。世代を越えた皆さまの絆を大切に、市民と行政の協働を推進し、住み慣れた地域で子どもから高齢者まで、共に支え合い、将来に向けた持続可能なまちづくりを目指します。

私たちは今、急速に進展するデジタル化や、アフターコロナの生活など、まさに時代の転換期を迎えています。受け継ぐべきところは継続し、見直すべきところを改革し、市政を進めていくことで、「元気なまち橋本」を皆さまとともに実現してまいります。

今後とも、市政への市民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

橋本市長
平木 哲朗

初登庁の様子



▲晴天のもと、市民の皆さんにあたたかく迎えられ、初登庁しました



▲初登庁の後、あいさつを述べる市長



▲市職員から盛大な拍手で迎えられる市長



▲教育文化会館で登庁式が行われました